

Monthly Repo. ならやま

富井 忠雄

9月23日(木) 活動 晴れ 66名

翌24日は本会創立20周年に当たる日である。当初から20年継続されている会員が今日の活動にも数名が参加されていた。

里山Gは部分皆伐地で下草刈り、チップパー機による枯れ枝の粉碎処理、エコGはゴボウ、ナス、ゴーヤの収穫、ダイコンへの施肥、水田の除草作業を行った。景観Gは倒竹の除去作業、観察路の草刈り、ピオ班は西池北の湿地通路の整地を行い、花班はサイクルロード沿いの花壇の除草をした。パトGは観察路の笹刈り、機関車モニユメントの仕上げを、また、果樹Gはウメの剪定を行った。

午後から四阿でならやま委員会が開催された。

**9月30日(木) 活動 晴 64名**

定例の備品調査の日であり、改めて各グループに調査報告が求められた。

里山Gは里山林内整備、下草刈り、薪割りを、エコGは豆跡地への牛糞入れ、秋野菜の間引きなどを行った。景観Gは彩の森の整備、ピオ班は水生生物の調査、花班はピオトープの菖蒲園の草取りをした。パトロールGは、学びの森、エントランス広場の整備、果樹Gは実りの森の除草、栗の収穫など行った。

終礼(14時30分)の後、駐車車両がなくなったのを見計らって第2駐車場の水路整備のための草刈りを有志数名で実施した。

10月7日(木) 活動 晴れ 73名

朝礼で、先週30日の活動終了後に、不慮の事故によって西谷範子さんが亡くなったことが、会長から事故の状況を含めて説明があった。つらく悲しい事故であるが、気持ちを切り替えて前に進みたいとの決意とともに、1分間の黙禱をささげた。

第2駐車場周辺の浸水対策として、溝掘りを協働活動として実施した。

里山Gは里山林内整備、下草刈り、薪割り、エコGは大根類の土寄せ、野菜類の除草、施肥を行った。景観Gは彩の森周辺草刈り、ピオ班は西池水生生物調査、花班は皇帝ダリア周辺草刈り、山野草園草刈りを実施した。パトロールGは観察路整備、学びの森の整備、果樹Gはキウイの植え床作り、給水タンクの設置などを行った。

10月14日(木) 活動 晴れ 75名

緑の環境プラン大賞に入選したとの報告があった。これにより、学びの森周辺の整備をさらに進めることができる。

平城東公民館主催のタウンウォーク参加者約20名強がならやまを見学に訪れた。地域の方が多く、入会してくれればありがたい。

朝日親と子の自然教室イベントを成功させるべく、里山Gは遊びの森で子供たちを受け入れる準備、エコGは安全で楽しい稲刈りをしてもらえるよう、景観Gでも子供たちを迎える水田周辺の草刈り整備とそれぞれ準備に忙しい。

そのほか、里山Gは下草刈りや薪割り、景観Gは彩りの森の整備、ピオ班は西池水生生物調査、水路泥上げ、花班はシャーマンアイリス周辺とあやめ周辺の草刈り。パトロールGはモニユメント制作、展望広場の整備、倒木処理、果樹Gはキウイの植え床作り、イチジク周辺除草、実りの森の除草などを行った。

また、朝日親と子の自然教室イベントでお披露目しようと、機関車とウェルカムポールを作りを上げた。